

TEIKYO UNIV.

帝京大学硬式野球部

BASEBALL

TEIKYO UNIV. SPORTS OFFICIAL YEARBOOK 2019

TEIKYO UNIVERSITY SPORTS OFFICIAL YEARBOOK 2019 BASEBALL



帝京大学硬式野球部

「CHALLENGER」

一昨年の39季ぶりの優勝を経て迎えた昨季は、
苦しいシーズンを過ごした帝京大学硬式野球部。
失敗を恐れずに何ごとにも挑戦することを誓い、
また新たな一歩を力強く踏み出していく。



帝京大学硬式野球部 イヤーブック発刊に寄せて

学校法人帝京大学 理事長
帝京大学 学長
冲永 佳史

本学では、指定強化部の活躍が目立っておりますが、スポーツの強化というのは日々の積み重ねの結果です。強化に向けたあらゆる努力を地道に続けてきたからこそ、めざましい実績につながっているのです。

しかしながら、目立つことが目的になってはいけなとと考えております。大学スポーツはプロスポーツと異なり、あくまでも教育機関が行っている活動であります。各練習施設やトレーニング施設の拡充はもちろん、競技力向上のためのトレーニング方法や食の管理、けがの際の適切な治療などを施す、大学に付設するスポーツ医学センターや接骨院のバックアップ体制など、すべてが学生の育成を目的としています。

よって、指定強化部で活動している学生につきましては、これら本学における支援体制を存分に活用し、さまざまな経験を積んで社会の中で活躍できる人材へと成長していただけることを期待しております。

帝京大学 八王子キャンパス 学生サポートセンター・グループリーダー
強化クラブ室 室長
宮澤 靖治

昨年は、首都大学野球1部リーグにて春・秋いずれのリーグ戦でも第5位と、一昨年の結果を上回ることはできませんでしたが、2011年に唐澤良一監督が就任して以来、試行錯誤しながら指導してきた成果が徐々に現れてきております。

今年は、チームスローガンが「CHALLENGER」ということですが、先にも述べさせていただきました昨年のリーグ戦優勝を果たせなかった結果に伴う、再挑戦のワードだということと合わせ、唐澤監督が意識している、一方的な指導ではなく“選手との対話”でチームをつくり上げていくことに挑戦していることが表現されているということです。

選手だけではなく、マネージャーや主務などのチームスタッフも含め、組織を有機的に機能させるうえで、個々の頑張りは不可欠であり、普段はなかなか窺い知ることのできない、そういった方々の“献身的な想い・取り組み”に応えるためにも、選手たちにはグラウンドで最大限に力を発揮していただき、今まで以上に邁進してくれることを願っています。





「監督としては今年、どんなチームづくりを考えていますか？」
 唐澤 毎年新チームになったとき、私が選手たちの前で、「こういうチームにしたい」と言うんですよ。例えば昨年なら、「打てるチームにしたい」と。今年は「これから探していく」と言いました。なぜかという点、打つ・守る・投げる・走るがある程度できる選手が多いので、どれを一番生かしていけばこのチームに合うのか、こちらもある試してみたい。特に足を使った機動力は、「失敗してもいいからトライしろ」と言っています。「足が遅いから走れない」ではなく、足が遅い選手にも、とにかく挑戦してほしいと思っています。「挑戦してこそ、何かが起こる」と。

唐澤 私は今年、50歳になるんですよ。野球部が1昨年優勝したときが50周年。全然関係ないんですけど、この間は運転していて停まったら、メーターが「77777」を指していた。私、すぐポジティブに考えるので、「今年、何かあるのかな？」と（笑）。でも、昨年は結果が出なかったのでも、昨年と同じことを今年やっても仕方がない。じゃあ何を变えようか、という話を選手たちとしてみました。
 「今年の選手たちの前向きな考え方は、どんなところに表れていますか？」
 唐澤 これまでも「自主性」を唱えてきましたが、どちらかといえばこちらから発信して選手たちが動くことのほうが多かった。それが今年は選手のほうから「監

督と学生スタッフ全員でミーティングをしたい」「こういう練習を入れてほしい」と、次々アイデアが出るようになりました。例えばキャンプの練習メニューについて、私がたたき台を作りましたが、「もっと個人練習を入れてほしい」と言われました。見ていると決して楽はせず、「自分たちに何が足りないか」を話し合い、ある程度時間を決めてしっかり練習している。また、全員ミーティングが終わった後に、主将が選手間ミーティングをして、その日の練習で気づいたことなどを確認していました。選手たちが意欲を持って前向きにいろいろやってくれているので、リーグ戦がとて楽しみですよ。

実践しているプロセスも重要

「主将をはじめ、共に行動する選手たちも頼もしいですね。」

唐澤 今年は非常に、大人のチームなんです。もちろんそれだけ結果が出れば最高ですが、たとえ試合に勝っても負けても、そんなふうに分かれば、行動を起こせる学生が社会に出たとき、その経験が必ず役に立つと思うんです。今彼らが考え、実践しているプロセスこそ非常に重要ですし、今まさにいい方向に

「これから帝京大学硬式野球部をめぐりみなさんへのメッセージをお願いします。」
 唐澤 帝京大学は施設、設備はもちろん、トレーナー二人体制による傷が予防など、野球に



「監督ご自身もどこか変わったのでしょうか？」
 唐澤 選手との距離感を今までよりも縮めながら、話をしています。お互い100%納得することはないかもしれないけれど、なぜそうしているのか、そうしたいのかが分かれば、納得できますよね。

「取り組む環境は非常に整っています。ここまで大学側が手厚くバックアップしてくれる野球部は珍しいと思います。ぜひ帝京大学で、社会に出るための準備期間としての4年間を過ごしてください。」
 唐澤 卒業後の進路がなんであれ、みなさんにとって最後のゴールはよき社会人になること。そのための人間力を、ここで養ってほしいと思います。」

プロフィール

からさわりょういち
 1969年生まれ。大阪府出身。上宮高→帝京大→東芝(内野手)。東芝時代は日本選手権優勝、都市対抗野球大会出場などの経験を持つ。1999年から帝京大でコーチを務め、2011年1月に監督に就任。2017年春季リーグ戦では39季ぶりの優勝に導いた。



INTERVIEW

監督 唐澤 良一

これまで以上に主体性の強い選手たちとより密にコミュニケーションをとりながら、ベストなチームづくり、そして人間づくりをめざす唐澤良一監督に話を聞いた。

撮影=山下 隼・川本聖哉 取材・文=前田 恵



**自分の考えで行動を起こせる
 学生が社会に出たとき、
 その経験が必ず役に立つと思う**

今年是非常に意識が高いチーム
 「昨年、選手たちで考えたチームスローガンは、「感謝」と「勝利」。スローガン通りの1年になりましたか？」
 唐澤 とてもいいスローガンでしたが、達成はできなかったですね。感謝、和はよかったですね。やはり3つ達成して一つのスローガンだと思えますので。「それでも、今年につながるものはありましたか？」
 唐澤 最上級生になる選手たちが、特に主将、副主将を中心に、「自分たちの代でなんとかもう一回」という気持ちの強い学年。今年のチームは非常に意識が高く、それぞれの思いが強いため、昨年の苦い経験を今年なんとか生かしてくれるはず。丸8年、監督をやらせていただいた中で、今までにない選手の考え、チームのつくり方になっていると思います。
 「彼らのつくった今季のスローガンは「CHALLENGER」ということですが、いかがでしょうか？」
 唐澤 今のチームにはピッタリだと思いました。昨年1年間はなかなか思うような結果が出ず苦しい1年だったので、「挑戦する」くらいの気持ちになってほしいなと、私もちょうど思っていたところでした。」

三人のタイプが違うから、うまく分担できている



CROSS TALK

副主将 池田 陵太 × 副主将 星田 嶺央 × 副主将 塚畝 諒

副主将として、それぞれどんな役割を果たしたいですか？

池田 僕は主将の西川をサポートすること、あとはチームみんなでしっかり話し合って、チームとしての意見をまとめられるようにすることだと思っています。

星田 チームには一年から四年までいて、そこに温度差があるとチームとしてのまとまりに欠けてしまうと思うので、お互いなんでも言い合えるようにして、後輩も盛り立ててあげることが自分の役割かなと思っています。

塚畝 僕は星田のようなコミュニケーションの部分はあまり得意ではないので、野球のプレーの面が気がついたことをアドバイスしていきたいと思います。三人それぞれ得手不得手があって、気づけるところ、気づけないところはあると思うので、それを

主将をサポートする三人の副主将。それぞれがチームの中で何を意識し、どのような役割を担っているのか？その思いを三人に語ってもらった。

撮影=川本聖哉 取材・文=前田 恵

三人で見つけていきたいです。

池田 三人のタイプが違うから観点も違う。そこはうまく分担できているかもしれないですね。

塚畝 僕はキャッチャーで、グラウンド全体を見渡せるので、野球のほうはいろいろ見ていて思うこともあります。

星田 塚畝は野球になるとストイックで、すごく怖いよね(笑)。

塚畝 そこはチームのためを思っている、チームのマイナスになるようなことはやっぱり怒る。でも、星田がきつちりすぎてくるようなときは、僕が自由な発言をして、少し場を軽くしたり。そして、僕が自由にやりすぎて大変なところは、池田がいるいるカバールしてくれる、と(笑)。

― 今季、優勝のためには日ごとの練習から、どんなことを意識していけばいいと思いますか？

塚畝 今まではサインプレーとか、細かい部分が試合の中でできていなかったんです。ピッチャーが抑えてバッターが打てば試合は勝てるけど、その歯車がかみ合わなかったら、ブルズル負けしていた。今年は試合に競り勝てるよう、細かいプレーを徹底してミスがなくしていきたいです。

池田 僕らは5位だったけど、結局は5位も優勝も紙一重な部分があって、例えば、「あの試合に勝っていたら関東大会に行けたのに」という試合を落とさない。

そういう後悔のない試合運びをしていきたいです。

星田 僕は練習から、主力とメンバー外の選手との温度差をなくしたい。全員がもっと考えて、自分のプレーに意図をもって練習に臨んでいけば、一人ひとりの特長がどんどん出てきて、チームが底上げされて、より強いチームになっと思っていいかな。

― 「CHALLENGER」が今季のスローガンですが、個人的にチャレンジしたいことは？

池田 僕はリーグ戦で自分のスイングを見失って、長い期間打てなくなると言うシーズンばかりだったので、今季は「練習はやるだけやってきた」という自信と余裕を持って、積極的にバットを振っていききたいです。

塚畝 今季はピッチャーの継投が多くなると思っていますが、試合中はやはり受けている自分が一番よくわかるはず。ピッチャーの代えどころや次に誰を投入するか、自分が判断するくらいは気持ちで、自信を持って監督に「こつしたほうがいいと思います」と言えるようにしたいです。

星田 プレーももっと積極的にやりたいし、新しいことにも今までできなかったことにもチャレンジしたいです。チーム全体でも、やるのは自分たちだということもみんなで徹底して、チャレンジしていきたいですね。

みんなで意見を出し合い 充実した毎日を過ごしたい

INTERVIEW

主将 西川 拓馬

主将としてチームを最優先に考える西川拓馬。野球人生の集大成として、大切な時間を仲間たちと過ごしている。

撮影=川本聖哉 取材・文=前田 恵



― 今季、主将に就任されました。理想の主将像はありますか？

西川 僕は中学から野球部に入ってから、主将になるのは今回が初めて。じゃあどういいう主将をめざしていこうかと考えたときに、自分は元々主将らしい性格でもないし、ある意味自分らしくというか、主将になるうとしないことが大事かなと思います。僕は大学野球で野球は終わりにするので、自分のことよりもチームのことを最優先に考えたいです。レギュラーで、この

先も野球をやりたい人が主将だと、いろいろ考えることが多すぎて大変だと思います。

― チームを俯瞰して、全体をフラットに見られますか？

西川 いろんな年代と接するのが得意なので、後輩の意見も多く汲み取ってあげたいですね。また、監督と話をするときには、副主将や各学年の責任者も交えるようにしています。チームとしての意見をみんなで監督に伝えられるし、逆に監督の話を聞く人が多ければ、チーム全体に浸透しやすいと思うので。

― 今年のチームスローガンは？

西川 「CHALLENGER」です。失敗を恐れず何ごとにも挑戦して、新しい帝京大学硬式野球部をつくるというものです。昨年のリーグ戦は春も秋も5位。練習でやってきたことと試合がうまく結びつかなかった部分があるので、練習から常に試合を意識して取り組み、今年は野手がチームを引っ張る試合展開にしていきたいと思っています。

― 西川主将の考える、大学野球チームの理想像とは？

西川 高校野球では練習でもなんでも、やらされている感が強いですが、大学野球は自由な時間に自由に考えることができます。自分のやりたいこと、やるべきことを考えながら実践に移すのが、いいチームの特長かなと思

います。自分が何かを考えながら努力を重ね、結果が出て自信がつけば、野球を引退した後にも生きてくると思うので。

― では、「帝京野球」とは？

西川 指導者と選手が腹を割って話し合い、お互いの意見を交換しながら、よりよいチームをつくっていること。そこはある程度、お互いの信頼関係があるからできるのだと思います。

― 今年はどうな年にしたいですか？

西川 優勝はしたいですけど、僕はチームのために野球をしているので、チームが最優先。最終的に「西川が主将をやったよっかな」とみんなが言ってくれば、自分のことは後回しでもいいんです。自分の時間をいかにチームのために使えるか、ということですね。チームとしては、みんなで意見を出し合いながら、充実した毎日が過ごせればいいなと思います。

― ところで、将来はどんな仕事を希望しているのですか？

西川 僕、今年の暮れにプロレスの入団テストを受けるつもりなんです。小学生まではずっとプロレスラーになりました。中学で野球に出会ってしまっ、一時は離れてしまいましたが、昨年の春から真剣に自分の進路を考えたとき、一度はチャレンジしたいと思っています。



CROSS TALK

学生コーチ 太田 健裕 ×
学生コーチ 秋山 大輔 ×
学生コーチ 今谷 真一郎

指導者の道をめざすため、プロ野球の審判員になるため…。それぞれの目標を持って、学生コーチという道を選んだ三人。将来をしっかりと見据えた、その思いを語ってもらった。

撮影=山下 隼・川本聖哉 取材・文=前田 恵

かすか伝えている部分では、役に立っていると思います。
太田 僕は審判をしている中で、例えばピッチャーが前より球が速くなっているとか、変化球のキレがよくなっているとか、バッターのタイミングの取り方がよくなっているとか、選手の成長を間近で見られるので、自分にもチームにとってもプラスになっていると思います。
今谷 リーグ戦では太田さんがベンチにいてくださるので、自分は少しでもチームに勢いがつけばいいなと考えながら、率先して声を出すようにしています。
― 学生コーチのみなさんから見た今年のチームは、どんなチームですか？
秋山 これまでは指導者やキャプテンに言われたことに対し、そのまま「はい、やります」という感じだったのが、自分たちの意見を言えるようになりました。流されず、自分で判断してはっきりものを言えています。
太田 確かにこちらからアクションを起こさなくても、自分がやらなければいけないことを理解し、それを行動に移している選手が多いよね。
秋山 昨年はこちらが言わなきゃいけないと思って、意見できなかったりしたので、自分としても反省していましたが…。
太田 そういう面はしっかりして



けがで選手を続けるかどうか迷っている人も、選手とはまた違った目線で多くを学べる

いるので、こちらからどうこう言うこともなくなりました。
秋山 逆に自分が周りを見られなくなったとき、選手のほうから「ここは違う」とか言ってもらえますね(笑)。
今谷 みんな本当に野球が好きで、熱いものを持っています。その気持ちをみんなでも共有できれば、同じ方向を向いて戦えるんじゃないかと思えます。そして、そういう面を引き出していくのも僕たちの仕事だと思おうので、頑張っていきたいです。
― 学生コーチのやりがいとは？
秋山 僕は指導者をめざしていますが、一、二年生のときは学生コーチの仕事をごなすことで一杯だったんです。でも三年生くらいから、どうすれば指導者の道につながるのか考えられるようになって、この新チームに関しては逆に選手からいろいろ意見を聞いて、学ばせてもらっています。指導者になったときに生きるようなことを多く吸収できているので、ありがたくもあるし、やりがいもあります。
太田 チームのためにやっている仕事、同時に自分のためになっているよね。この先、たとえ野球をやらなくなったとしても、社会に出たとき生きてくる。今やっていることが、将来的に自信につながると思っています。
今谷 四年生の先輩方にはまだま

だ敵わないんですが、選手のために道具を直したり、打撃投手やノッカーを務めたり、少しでもチームのためになっていることが、自分の中ではすべてやりがいになっています。
― 最後に、帝京大学硬式野球部のよさをPRしてください！
秋山 帝京大学はグラウンド、室内練習場、トレーニングルームなどの設備や、寮を含めた環境がとても整っています。ただ、その環境を生かすかどうかは、自分次第だし、そういうチームカラーになるかも選手次第。でも、野球が好きだったら、ぜひ来てほしいですね。
太田 本場に環境がいいので、練習でもなんでも自分で考えてやっていけば、どんどん成長できると思います。自分たちの考えを指導者の方も尊重してくださるので、高校でやってきたものをさらに伸ばすのであれば、本場にいい環境です。
今谷 他大学と違って70人くらいの少人数ということもあって、みんなが同様に練習できるし、チャンスももらえます。それに敵しすぎる上下関係もなく、全学年しっかり交流もできています。
秋山 けがで選手を続けるかどうか迷っている人も、きついかもしれないけど、選手とはまた違った目線で多くを学べるので、チャレンジしてほしいです。

― まずは、学生コーチになったきっかけから教えてください。
秋山 自分は高校で野球からは引退し、大学で教職をとって教員になり、高校で野球を教えたいと思っていました。高校の指導者にそれを相談したところ、「学生コーチとして下積みをしてみたらいいのでは？」とアドバイスをいただきました。
太田 僕は高校一年生の冬から、監督の勧めもあって学生コーチになりました。ただ僕の場合は、ずっとプロ野球の審判員をめざして、今も、試合で審判をしています。
今谷 僕は高校のとき、けがで野球を諦めました。そのとき学生コーチという道を監督に勧めていただき、今は教職をとりながら、高校野球の指導者の道をめざしています。
― 三人の役割分担は？
秋山 太田が軸で、ノックを打ってもらっています。僕と今谷は打撃投手をやったり、ノックを打ったり。時と場合によって臨機応変にやっています。
今谷 あと、アップは秋山さんの担当です。
太田 僕は実戦の練習や紅白戦で審判をやることが多いです。
秋山 試合のときは、僕はデータ班として偵察、分析も兼任しています。他大学の試合も見て分析し、それを次の試合でどう生

帝京大学スポーツ医科学センター

「メディカル」「サイエンス」「フィジカル」「テクノロジー」の4方向から選手を支える、スポーツ医科学センターのスタッフに聞く



室内練習場



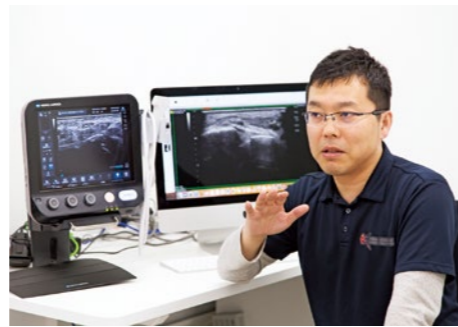
トレーニングエリア



高気圧酸素治療室

国内屈指のスポーツ医療でアスリートを守る

帝京大学スポーツ医科学センターは国内有数の充実した医療設備を備え、スポーツ障がい予防と治療に取り組んでいます。スポーツ医療を推進する「メディカルチーム」の強みの一つは、エコー（超音波）による検査です。選手は診察室に入り、わずか数分で適切な診断を受けられます。たとえば、肘を痛めた場合、どのじん帯がどの程度損傷しているのかまで診断できるため、一人ひとりの選手に適切な治療やリハビリを提供できるのです。診断内容は帝京大学医学部附属病院の医師をはじめ、監督やトレーナーにもすぐに共有。治療やリハビリの計画も無理なく立てられます。また、けがを早期発見して悪化を防ぐことや、けが予防のためにトレーニングを見直すことも可能です。さらには、学外の医療機関とも連携しているため、状況に応じて肘や肩、膝など各分野の権威とされる医師を紹介することもでき、ありとあらゆる手段で選手を守ることが私たちの役目です。



帝京大学スポーツ医科学クリニック

院長 笹原 潤

撮影=川本聖哉
取材・文=外山武史

INTERVIEW

主務 四條 尚彦

撮影=川本聖哉 取材・文=前田 恵

マネージャー陣も目標や情報を共有して、チームを支える体制を整えたい

「帝京大学硬式野球部で主務になった経緯を教えてください。」
四條 小学校2年生くらいから野球に興味を持ったのですが、学校に野球部がなかったんです。小中学校で野球をする経験がなかったんです。そして高校の野球部の監督さんに、「マネージャーとして一緒に日本一をめざさないか？」と誘っていただき、この役職に就きました。その後、練習試合を見に行ったり唐澤監督とお話をする機会があり、帝京大学を志望しました。

「大学野球の主務というお仕事は、どんなところにやりがいを感じますか？」
四條 高校時代以上に、企業の方、プロのスカウトの方など、さまざまな大人の方とかわれる時間が多くなりました。みなさんとお話をさせていただくことで、自分も話し方や立ち居振る舞いの面で成長してきたのではないかと感じています。大学での主務の仕事は試合のスコアラー、練習中は寮でのデータ入力や部費の管理が中心になります。成績を打ち込みながら、「この選手は寮でも一生懸命練習しているから打っているのかな」など気がつけるので、選手に声かけできるのも嬉しいですね。



INTERVIEW

トレーナー 内田 幸一

撮影=川本聖哉 取材・文=前田 恵

効率的に正しい努力ができるよう、方向性を示してあげたい

「内田先生のお仕事内容を教えてください。」
内田 傷がい予防とトレーニング、動作づくりです。動作づくりとは、野球の実際の動きや技術とトレーニングの間を結ぶものと考えてください。

「傷がい予防はトレーニングによって行なうのですか？」
内田 例えば肩や肘に関して言うと、投げ方ひとつで傷がい予防ができるんですよ。一般的なトレーニングは大きな筋肉ばかり鍛えますが、投げ方に合わせて細かい筋肉を鍛えつつ、大きな動作をしたときに細かい筋肉がしっかりと作用しながら動くようにすることが大切。続けていけば筋肉に結果が出て、動作も変わってきます。ただ、そうしたトレーニングは細々していて、途中で嫌になってしまいう選手もいます。



INTERVIEW

帝京大学スポーツ医科学センター助教/トレーナー 大川 靖晃

撮影=川本聖哉
取材・文=前田 恵

データを活用すれば、ピンポイントで有効なトレーニングができる

「昨年、八王子キャンパスにスポーツ医科学センター新棟が完成しました。帝京大学硬式野球部として、どんな利点がありましたか？」
大川 センター新棟には、野球部寮内のウエイト場にはない最新機器があります。授業の空き時間に、そこでトレーニングができる。半年程度で「動きが変わった」「打球が強く打てるようになった」と効果を感じている選手もいます。

「大川先生も野球部専属となって1年が経ちましたが、何か変化は感じていますか？」
大川 僕やセンター新棟の「使い方」をみんな分かってくれて、練習時間外に自主的にトレーニングをしたり、リハビリ以外でも僕にアドバイスを聞きに来たりする選手が増えました。



「科学的なアプローチがさらに使えるようになるんですね。」
大川 それ以外にも、たとえばロッキングライミングで指の力を養うとか、トランポリンを使って肩甲骨を意識した体操をするとか。選手自身がやる気になれば、いくらでもできることはあるし、僕らも喜んで手伝います。ぜひ、この環境を有効活用してほしいですね。



BASEBALL

TEIKYO UNIV.
SPORTS OFFICIAL
YEARBOOK 2019

CHALLENGER

TEIKYO

BASEBALL

CHALLENGER



PLAYERS LIST 2019

2019年 帝京大学硬式野球部 プレイヤーズリスト

Profile 氏名 / 学部・学科 / 出身校 / 出身地 / 身長・体重 / 投打

Catcher

PLAYERS LIST
2019
Baseball
捕手



角田 之仁 3年

Yukihiro Tsunoda
医療技術学部スポーツ医療学科
鏡子商業高 / 茨城県
178cm・81kg / 左投左打



西川 拓馬 4年 主将

Takuma Nishikawa
医療技術学部スポーツ医療学科
日本大学藤沢高 / 神奈川県
181cm・91kg / 右投右打



西詰 海生 1年

Kaisei Nishizume
医療技術学部スポーツ医療学科
東海大学菅生高 / 東京都
172cm・70kg / 右投右打



大友 宗 2年

So Otomo
医療技術学部スポーツ医療学科
府立鳥羽高 / 大阪府
180cm・83kg / 右投右打

Infielder

PLAYERS LIST
2019
Baseball
内野手



徳田 大沙 3年

Taisa Tokuda
医療技術学部スポーツ医療学科
八戸学院光星高 / 奈良県
176cm・75kg / 右投右打



藤田 春樹 4年

Haruki Fujita
医療技術学部スポーツ医療学科
学校法人石川高 / 福島県
184cm・87kg / 右投右打



室賀 優斗 2年

Yuto Muroga
医療技術学部スポーツ医療学科
敬明高 / 埼玉県
182cm・88kg / 右投右打



塚畝 諒 4年 副主将

Ryo Tsukaune
医療技術学部スポーツ医療学科
履正社高 / 大阪府
178cm・85kg / 右投右打



松岡 立城 3年

Tatsuki Matsuoka
医療技術学部スポーツ医療学科
滋賀学園高 / 大阪府
170cm・79kg / 右投左打



星田 嶺央 4年 副主将

Leo Hoshida
医療技術学部スポーツ医療学科
八千代松陰高 / 新潟県
170cm・68kg / 右投両打



宇地原 海斗 4年

Kaito Uchihara
医療技術学部スポーツ医療学科
岡山芸芸館高 / 沖縄県
170cm・77kg / 右投左打



彌久保 博文 2年

Hirofumi Yakubo
医療技術学部スポーツ医療学科
金沢市立工業高 / 石川県
174cm・76kg / 右投右打



後藤 将太 3年

Shota Goto
医療技術学部スポーツ医療学科
奈良大学附属高 / 大阪府
180cm・79kg / 右投右打



森元 啓雄 3年

Yoshio Morimoto
医療技術学部スポーツ医療学科
京都翔英高 / 京都府
165cm・70kg / 右投左打



井出 智也 3年

Tomoya Ide
医療技術学部スポーツ医療学科
飛龍高 / 静岡県
173cm・81kg / 右投右打



大橋 慶久 4年

Yoshihiko Ohashi
医療技術学部スポーツ医療学科
京都宮工業高 / 栃木県
188cm・93kg / 右投左打



小林 勇士 1年

Yuji Kobayashi
医療技術学部スポーツ医療学科
向上高 / 神奈川県
177cm・86kg / 右投右打



田中 俊之介 3年

Shunnosuke Tanaka
医療技術学部スポーツ医療学科
神戸国際大学附属高 / 東京都
180cm・80kg / 右投右打



仲与 志亮輔 2年

Ryosuke Nakayoshi
医療技術学部スポーツ医療学科
沖縄尚学高 / 沖縄県
166cm・66kg / 右投両打



相良 朋慶 3年

Tomoyoshi Sagara
医療技術学部スポーツ医療学科
西城陽高 / 京都府
169cm・71kg / 右投右打



佐藤 虹輝 4年

Koki Sato
医療技術学部スポーツ医療学科
市立船橋高 / 千葉県
175cm・78kg / 右投左打



佐藤 宏樹 1年

Koki Sato
医療技術学部スポーツ医療学科
春日部東高 / 埼玉県
174cm・70kg / 右投左打



山口 昂也 3年

Koya Yamaguchi
医療技術学部スポーツ医療学科
和歌山商業高 / 和歌山県
178cm・83kg / 右投右打



倉川 太輝 1年

Daiki Kurakawa
医療技術学部スポーツ医療学科
岡山学芸館高 / 広島県
175cm・78kg / 左投左打



桑直 輝 2年

Naoki Kume
医療技術学部スポーツ医療学科
明秀学園日立高 / 埼玉県
178cm・76kg / 右投右打



金田 悠太郎 3年

Yutaro Kaneda
医療技術学部スポーツ医療学科
厚木北高 / 神奈川県
177cm・70kg / 右投右打



横山 駿斗 4年 寮長

Shunto Yokoyama
医療技術学部スポーツ医療学科
神戸国際大学附属高 / 兵庫県
178cm・74kg / 右投右打

Pitcher

PLAYERS LIST
2019
Baseball
投手



栗原 凌稀 1年

Ryoki Kurihara
医療技術学部スポーツ医療学科
神戸国際大学附属高 / 兵庫県
177cm・70kg / 右投左打



西澤 海 2年

Kai Nishizawa
医療技術学部スポーツ医療学科
聖望学園高 / 埼玉県
171cm・80kg / 右投右打



中川 航 3年

Wataru Nakagawa
医療技術学部スポーツ医療学科
聖望学園高 / 滋賀県
177cm・73kg / 右投右打



阿部 卓未 3年

Takumi Abe
医療技術学部スポーツ医療学科
玉野光南高 / 岡山県
183cm・81kg / 左投左打



田嶋 優樹 4年

Yuki Tajima
医療技術学部スポーツ医療学科
和歌山商業高 / 和歌山県
181cm・84kg / 右投右打



鈴木 翔也 1年

Shoya Suzuki
医療技術学部スポーツ医療学科
横浜隼人高 / 神奈川県
173cm・71kg / 左投左打



淵上 泰樹 2年

Taiju Fuchigami
医療技術学部スポーツ医療学科
市立船橋高 / 千葉県
167cm・74kg / 右投右打



戌亥 颯一郎 2年

Soichiro Inui
医療技術学部スポーツ医療学科
奈良大学附属高 / 奈良県
178cm・90kg / 右投右打



大北 悠介 3年

Yusuke Okita
医療技術学部スポーツ医療学科
岡山学芸館高 / 岡山県
180cm・78kg / 右投右打



南木 良隆 4年

Yoshitaka Nanmoku
医療技術学部スポーツ医療学科
横浜高 / 神奈川県
170cm・73kg / 左投左打



永成 廉 1年

Ren Naganari
医療技術学部スポーツ医療学科
学校法人石川高 / 神奈川県
182cm・85kg / 左投左打



井田 尚吾 1年

Shogo Ida
医療技術学部スポーツ医療学科
国士館高 / 神奈川県
169cm・74kg / 左投左打



岡野 佑大 2年

Yudai Okano
医療技術学部スポーツ医療学科
神戸国際大学附属高 / 兵庫県
176cm・74kg / 右投右打



大津 亮介 3年

Ryosuke Otsu
医療技術学部スポーツ医療学科
九州産業大学付属九州高 / 福岡県
176cm・67kg / 右投左打



廣畑 敦也 4年

Atsuya Hirohata
医療技術学部スポーツ医療学科
玉野光南高 / 岡山県
174cm・76kg / 右投右打



安藤ひより 4年 連盟マネージャー

Hiyori Ando
医療技術学部スポーツ医療学科
鹿沼高/栃木県



横田冬馬 3年 副主務

Toma Yokota
医療技術学部スポーツ医療学科
川越市立川越高/埼玉県



今谷真一郎 3年 学生コーチ

Shinichiro Imatani
医療技術学部スポーツ医療学科
滋賀学園高/大阪府
172cm・67kg/右投左打

Staff
PLAYERS LIST
2019
Baseball
スタッフ



上野亘 1年

Wataru Ueno
医療技術学部スポーツ医療学科
富山国際大学付属高/富山県
171cm・75kg/右投左打



眞藤司 2年

Tsukasa Shindo
医療技術学部スポーツ医療学科
滋賀学園高/兵庫県
176cm・74kg/右投右打



原田海都 4年

Kaito Harada
医療技術学部スポーツ医療学科
川越市立川越高/埼玉県
175cm・80kg/右投右打

Outfielder
PLAYERS LIST
2019
Baseball
外野手



重村瑠惟 1年

Rui Shigemura
医療技術学部スポーツ医療学科
日本大学藤沢高/神奈川県
170cm・74kg/右投右打



西岡寿透 2年

Kazuto Nishioka
医療技術学部スポーツ医療学科
智辯学園高/和歌山県
180cm・82kg/右投左打



木寺加奈 4年 連盟マネージャー

Kana Kidera
文学部心理学科
横浜商科大学高/神奈川県



図師辰徳 2年 マネージャー

Tatsunori Zushi
医療技術学部スポーツ医療学科
国士館高/神奈川県



奥野史哉 1年 学生コーチ

Fumiya Okuno
医療技術学部スポーツ医療学科
日本ウェルネス高 信州筑北校/長野県
172cm・65kg/右投左打



秋山大輔 4年 学生コーチ

Daisuke Akiyama
経済学部経済学科
帝京第三高/千葉県
159cm・60kg/右投両打



岡野龍太 1年

Ryuta Okano
医療技術学部スポーツ医療学科
智辯学園高/奈良県
180cm・78kg/右投左打



竹田光希 2年

Koki Takeda
医療技術学部スポーツ医療学科
創造学園高/和歌山県
173cm・73kg/右投左打



伊東優作 3年

Yusaku Ito
医療技術学部スポーツ医療学科
近江高/滋賀県
164cm・66kg/右投左打



池田陵太 4年 副主務

Ryota Ikeda
医療技術学部スポーツ医療学科
奈良大学附属高/奈良県
185cm・87kg/左投左打



柴田海斗 1年

Kaito Shibata
医療技術学部スポーツ医療学科
関東学園大学附属高/埼玉県
174cm・80kg/右投右打



宮川将平 2年

Shohei Miyakawa
医療技術学部スポーツ医療学科
成田高/茨城県
177cm・76kg/右投右打



吉田由美 2年 連盟マネージャー

Yumi Yoshida
文学部心理学科
東海大学菅生高/東京都



宮前渚 2年 マネージャー

Nagisa Miyamae
外国語学部外国語学科
松商学園高/大阪府



四條尚彦 4年 主務

Naohiko Shijo
医療技術学部スポーツ医療学科
向上高/神奈川県



太田健裕 4年 学生コーチ

Takehiro Ota
医療技術学部スポーツ医療学科
学校法人石川高/福島県
182cm・65kg/右投右打



光本将吾 1年

Shogo Mitsumoto
医療技術学部スポーツ医療学科
滋賀学園高/兵庫県
182cm・84kg/右投右打



渡邊響 2年

Hibiki Watanabe
医療技術学部スポーツ医療学科
横浜隼人高/神奈川県
182cm・88kg/左投左打



後藤希 3年

Taiki Ushiro
医療技術学部スポーツ医療学科
岡山学芸館高/和歌山県
180cm・82kg/右投左打



岡田傑 4年

Suguru Okada
医療技術学部スポーツ医療学科
横浜隼人高/神奈川県
178cm・80kg/右投右打



松原任耶 1年

Toya Matsubara
医療技術学部スポーツ医療学科
履正社高/大阪府
185cm・85kg/右投右打



森山広大 2年

Kodai Moriyama
医療技術学部スポーツ医療学科
樹徳高/群馬県
176cm・75kg/右投左打



青木龍世 1年

Ryusei Aoki
医療技術学部スポーツ医療学科
広島新庄高/広島県
180cm・80kg/右投右打



吉川雄真 3年

Yuma Yoshikawa
医療技術学部スポーツ医療学科
横浜隼人高/神奈川県
180cm・85kg/右投左打



喜納智志 4年

Satoshi Kina
医療技術学部スポーツ医療学科
岡山学芸館高/沖縄県
179cm・79kg/右投右打



山下竜星 1年

Ryusei Yamashita
医療技術学部スポーツ医療学科
日本大学藤沢高/神奈川県
180cm・78kg/右投左打



小林悠佑 1年

Yusuke Kobayashi
医療技術学部スポーツ医療学科
府立鳥羽高/京都府
177cm・88kg/右投左打



池田陵人 1年

Ryoto Ikeda
医療技術学部スポーツ医療学科
明秀学園日立高/兵庫県
179cm・79kg/右投右打



草野里葵 2年

Riki Kusano
医療技術学部スポーツ医療学科
市立船橋高/千葉県
177cm・74kg/右投左打



辻涼介 4年

Ryosuke Tsuji
医療技術学部スポーツ医療学科
PL学園高/大阪府
180cm・77kg/右投右打



斉藤勇哉 1年

Yuya Saito
医療技術学部スポーツ医療学科
三浦学園高/神奈川県
175cm・70kg/右投左打



BASEBALL
PLAY BACK
2019



CHALLENGER



自分の好きな時間に広い室内練習場で練習ができる。



寮内各所の掃除担当を決めるのも寮長の仕事。



部屋は二人部屋か三人部屋。違う学年同士が同室となることで強い絆が生まれる。



各フロアにある歓談スペースに仲間が集う。テレビのチャンネル権は最初につけた人、だそう。



さまざまな設備が揃ったウエイトトレーニングルーム。



大浴場には水風呂もあり交代浴でリフレッシュできる。



清潔で広々とした食堂で栄養管理された食事を摂る。

「寮の特長は？ また、どんな寮作りをめざしていますか？」
横山 一人ひとりが住みやすく、くつろげる環境だと思います。そして、トレーニング施設も充実しているので、より野球技術も向上できるような環境にしたいと思っています。
 「そのためには、どんなところに目を光らせていますか？」
横山 朝の掃除をしっかりすることによって、自分たちが過ごしやすい環境ができると思うんです。誰だって汚いところに住むのは嫌ですから。だから、それを一人ひとりがしっかりとできるように、声がけています。
 「整理整頓や清掃など、身の回りをきれいにすることは、野球にもつながってきますか？」
横山 「これが野球に関係するとは思わない」と言う人がいたことはあります。でも僕は、私生活がしっかりしていないと野球でいきまじしたし、実際、間違いなくつながっていると思っています。僕はピッチャーなので、例えばグラウンドでゴミを見つけて、一度通り過ぎようとしても、「いや、これを拾わずに今日の試合で打たれたら、後で後悔するかもしれない」と思う。そういった面も含めて、ピッチャーは完璧な準備をしてマウンドに上がらないといけないポジションです。それに、身の回りの整理整頓は頭の中の整理にもつながると思います。
 「寮生活の楽しさは、どんなところに感じていますか？」
横山 時間があるとき、すぐ周りに友達がいるので、たくさん話ができます。今は一年生から四年生まで、学年を超えて仲がいいんですよ。ちょっと悪い言い方をすれば、一線が引けないのかなという部分もありますが、それはそれでお互い思ったことが言えるので、いいと思っています。
 「寮の設備の自慢は？」
横山 すべてですけど、やはりみんな野球をしに来ているので、中でもウエイトルームや室内練習場があるのはいと思います。みんな意識が高いので、しっかり練習していますよ。あと、お風呂も大きくて、疲れた体を癒すにはいい場所です。お風呂でもみんな楽しく話せるし、いつでも何度でも入れるので、練習が終わったらシャワーを浴び、自主練後、また夜寝る前にお風呂に入る、なんてこともできます。
横山 今年のチームは四年生を中心に自分たちの意見を出し合っている内容の濃い練習ができています。優勝もできると思っています。その中で僕も、「コイツが出てきたら安心だな」と思われるようなピッチャーになって、チームの優勝に貢献したいです。

一人ひとりが住みやすく、くつろげる環境。
 トレーニング施設も充実しているので、
 より野球技術も向上する環境にしたい。



INTERVIEW

寮長 **横山 駿斗**

帝京大学硬式野球部が誇る、最高の設備と環境を備えた寮。全員が主体性を持って共同生活を送り、より強い結束を作り上げる寮生活について、寮長を務める横山駿斗に話を聞いた。

撮影＝川本聖哉 取材・文＝前田 恵

「寮の特長は？ また、どんな寮作りをめざしていますか？」
横山 一人ひとりが住みやすく、くつろげる環境だと思います。そして、トレーニング施設も充実しているので、より野球技術も向上できるような環境にしたいと思っています。
 「そのためには、どんなところに目を光らせていますか？」
横山 朝の掃除をしっかりすることによって、自分たちが過ごしやすい環境ができると思うんです。誰だって汚いところに住むのは嫌ですから。だから、それを一人ひとりがしっかりとできるように、声がけています。
 「整理整頓や清掃など、身の回りをきれいにすることは、野球にもつながってきますか？」
横山 「これが野球に関係するとは思わない」と言う人がいたことはあります。でも僕は、私生活がしっかりしていないと野球でいきまじしたし、実際、間違いなくつながっていると思っています。僕はピッチャーなので、例えばグラウンドでゴミを見つけて、一度通り過ぎようとしても、「いや、これを拾わずに今日の試合で打たれたら、後で後悔するかもしれない」と思う。そういった面も含めて、ピッチャーは完璧な準備をしてマウンドに上がらないといけないポジションです。それに、身の回りの整理整頓は頭の中の整理にもつながると思います。
 「寮生活の楽しさは、どんなところに感じていますか？」
横山 時間があるとき、すぐ周りに友達がいるので、たくさん話ができます。今は一年生から四年生まで、学年を超えて仲がいいんですよ。ちょっと悪い言い方をすれば、一線が引けないのかなという部分もありますが、それはそれでお互い思ったことが言えるので、いいと思っています。
 「寮の設備の自慢は？」
横山 すべてですけど、やはりみんなみんな野球をしに来ているので、中でもウエイトルームや室内練習場があるのはいと思います。みんな意識が高いので、しっかり練習していますよ。あと、お風呂も大きくて、疲れた体を癒すにはいい場所です。お風呂でもみんな楽しく話せるし、いつでも何度でも入れるので、練習が終わったらシャワーを浴び、自主練後、また夜寝る前にお風呂に入る、なんてこともできます。
横山 今年のチームは四年生を中心に自分たちの意見を出し合っている内容の濃い練習ができています。優勝もできると思っています。その中で僕も、「コイツが出てきたら安心だな」と思われるようなピッチャーになって、チームの優勝に貢献したいです。



RESULT & SCHEDULE 大会成績&スケジュール 2018-2019



2019 SCHEDULE 2019年度 首都大学リーグ他 年間スケジュール

首都大学リーグとは、1部6大学・2部10大学で構成され、春季・秋季にリーグ戦を開催している。各リーグ終了後には1部と2部の入替戦も行う。

2019年春季リーグ戦(1部) [4月6日~5月19日]

| | | | |
|----------|-----------|------|----------------------|
| 4月6日(土) | 帝京大 3 - 2 | 日体大 | バッティングパレス相石スタジアムひらつか |
| 4月7日(日) | 帝京大 0 - 6 | 日体大 | バッティングパレス相石スタジアムひらつか |
| 4月13日(土) | 帝京大 7 - 5 | 桜美林大 | 小野路球場 |
| 4月14日(日) | 帝京大 9 - 7 | 桜美林大 | 小野路球場 |
| 4月20日(土) | 帝京大 | 日体大 | バッティングパレス相石スタジアムひらつか |
| 4月27日(土) | 帝京大 | 筑波大 | 牛久運動公園野球場 |
| 4月28日(日) | 帝京大 | 筑波大 | 牛久運動公園野球場 |
| 5月4日(土) | 帝京大 | 東海大 | 大和スタジアム |
| 5月5日(日) | 帝京大 | 東海大 | 大和スタジアム |
| 5月18日(土) | 帝京大 | 武蔵大 | 越谷市民球場 |
| 5月19日(日) | 帝京大 | 武蔵大 | 越谷市民球場 |

※詳細は右記ホームページ ⇒ <http://tmubl.jp/>



【順位決定方式】

1部リーグ(2戦勝ち点制)の順位は勝ち点をもって決定する。勝ち点は相手チームに2勝した場合に1とし、最終的に勝ち点が高い場合には勝率をもって決定する。同点同率の場合は当該チーム同士の対戦にて勝ち点をあげたほうを上位とする。

第68回全日本大学野球選手権大会 [6月10日~]

6月10日から7日間(開会式は9日)、春季リーグの優勝チームが参加し、明治神宮野球場・東京ドームにて開催される。

横浜市長杯争奪 第15回関東地区大学野球大会 [11月上旬~]

11月上旬に開催。秋季リーグの優勝・準優勝チームが出場する。

新人戦 [8月中旬~]

8月中旬に開催。一年生・二年生による新チームで参加。

第50回明治神宮野球大会 [11月中旬~]

11月中旬に開催。関東地区大学野球大会の優勝・準優勝チームが出場する。

2019年秋季リーグ戦(1部) [9月上旬~]

9月上旬から10月にかけて開催。春季リーグの1位~5位、入替戦の勝者が出場する。春季リーグ同様、1位から5位までが1部残留決定。6位のチームは入れ替え戦を行い、勝利したチームが次期リーグで1部となる。

2018 RESULT 2018年度 主な成績

| 春季リーグ戦(1部) | 5勝8敗 | 勝ち点2 | 5位 |
|---------------|--------|-------|----|
| 日付 | 対戦相手 | スコア | 結果 |
| 2018年4月1日(日) | 東海大学 | 5 - 1 | ○ |
| 2018年4月2日(月) | 東海大学 | 3 - 4 | ● |
| 2018年4月3日(火) | 東海大学 | 0 - 2 | ● |
| 2018年4月7日(土) | 武蔵大学 | 1 - 4 | ● |
| 2018年4月8日(日) | 武蔵大学 | 2 - 4 | ● |
| 2018年4月14日(土) | 筑波大学 | 1 - 3 | ● |
| 2018年4月21日(土) | 筑波大学 | 2 - 3 | ● |
| 2018年4月28日(土) | 日本体育大学 | 3 - 0 | ○ |
| 2018年4月29日(日) | 日本体育大学 | 3 - 5 | ● |
| 2018年5月5日(土) | 桜美林大学 | 4 - 0 | ○ |
| 2018年5月6日(日) | 桜美林大学 | 0 - 2 | ● |
| 2018年5月12日(土) | 日本体育大学 | 1 - 0 | ○ |
| 2018年5月13日(日) | 桜美林大学 | 3 - 0 | ○ |

| 秋季リーグ戦(1部) | 3勝8敗 | 勝ち点1 | 5位 |
|----------------|--------|--------|----|
| 試合日 | 対戦相手 | スコア | 結果 |
| 2018年9月1日(土) | 日本体育大学 | 1 - 2 | ● |
| 2018年9月3日(月) | 日本体育大学 | 1 - 2 | ● |
| 2018年9月8日(土) | 筑波大学 | 5 - 2 | ○ |
| 2018年9月9日(日) | 筑波大学 | 0 - 3 | ● |
| 2018年9月16日(日) | 筑波大学 | 0 - 6 | ● |
| 2018年9月22日(土) | 武蔵大学 | 2x - 1 | ○ |
| 2018年9月23日(日) | 武蔵大学 | 3 - 0 | ○ |
| 2018年10月6日(土) | 東海大学 | 3 - 9 | ● |
| 2018年10月7日(日) | 東海大学 | 4 - 12 | ● |
| 2018年10月13日(土) | 桜美林大学 | 1 - 3 | ● |
| 2018年10月14日(日) | 桜美林大学 | 3 - 4 | ● |

硬式野球部を観に行こう

帝京大学硬式野球部 部長 北見 良嗣

今年のスローガンは“CHALLENGER”



一昨年は優勝の二文字を刻むことができたが、昨年は残念ながら春季・秋季とも、1部リーグ5位との結果になりました。今年は、新チーム結成時から数多くのミーティングを重ねた結果、意識の共有化や意思疎通がこれまでになく進み、選手諸君は、共通化されたしっかりとした考えをもって練習に励んでいるようです。先日、キャンプ見学で伊豆韮山を訪問しましたが、基礎体力・技術の充実だけでなく、一人ひとりが組織というものを、チームのために行動することの重要性を理解し、連携プレーの意識を共有していることが伺えました。是非とも、そうした成果を公式戦につなげていてもらいたいものです。

ところで、今年の野球部のスローガンは、標題にもあるとおり、

“CHALLENGER”です。この単語の元になる“challenge”の意味をロングマン現代英英辞典 [4訂新版、2003] でみると、①他人の関心を招く方法により、力量・スキル・能力を試すもの [日本語で言う挑戦]、②誰か・何かが正当性ないし合法性を持つことについて、異議を唱えること [同異議]、③賞を勝ち取るために試合に参加する、ないしは挑戦者を参加させること [同挑戦]、といった説明が出ています。言うまでもなく、今年のチームは上記説明の①~③をめざして、昨年の雪辱を晴らすために異議ありと、打って出る人ということになるでしょう。そうした思いがうまく実現することを切に祈っています。

Longman, Dictionary of Contemporary English(2003), p.283.

規則正しい生活や チームプレーは、 社会人となった自分を 助けてくれます



帝京大学硬式野球部
OB会長
小高 茂章(1978年卒)

皆様、平素より帝京大学硬式野球部にご厚情をいただき、誠にありがとうございます。50年もの歴史と伝統のある帝京大学硬式野球部のOB会長として選手が持てる力すべてを発揮できるように全力でサポートしていきたくと誠心誠意取り組んで参る所存でございますので、何卒会員の皆様のご理解、ご協力を心よりお願い申し上げます。

さて、昨今の学生スポーツ界では諸所の問題で世間の注目を浴びることが記憶に新しいかと思えます。我々帝京大学硬式野球部では学生が全力で野球・学業に打ち込める環境を提供し、真の学生スポーツの醍醐味を選手や父兄の皆様味わっていただくと思っております。

近年では、一昨年度のリーグ戦では20年ぶり4度目のリーグ

優勝を実現することができました。全日本大学野球選手権では惜しくも敗れてしまいましたが、帝京大学硬式野球部に新たな歴史を刻んでくれました。唐澤監督を始め、選手、OBの皆様、帝京大学の関係者の方々と共に優勝の感動を味わうことができたこと、この上ない喜びでありました。

選手諸君には大学4年間を長く感じる方もいるかと思いますが、卒業後の人生を考えると真剣に野球に打ち込める数少ない時間でもあります。相模湖での経験、規則正しい生活やチームプレーは、社会人となった自分を助けてくれます。大学4年間を無駄にせず、自分の力となるように各々の目標に向けチャレンジしていただきたいと思えます。

後輩たちは毎日激しい練習に汗して頑張っていますが、OBも一丸となってバックアップしていかねばなりません。是非、多くのOBがグラウンドに足を運んでください。

一昨年に引き続き5度目のリーグ優勝を実現するためにOB会も微力ながら応援させていただきます。繰り返すにはありませんが、帝京大学硬式野球部のさらなる発展に向け関係各位の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。



OB INTERVIEW

日本通運 木南 了

自分で考えて選択し、行動することができるようになった

現在は社会人野球の日本通運で活躍し、日本代表にも選抜された木南了選手。帝京大学硬式野球部で過ごした4年間、何を考え、どのような努力を積み重ね、それが現在にどうつながっているのか？OBの貴重な経験を語ってもらった。

撮影=川本聖哉 取材・文=前田 恵

― 帝京大学硬式野球部に入部した当時の、最初の印象は？
木南 伸び伸びとプレーしているイメージでしたね。大学野球自体は、高校野球とのレベルの差を非常に感じました。僕が入学したとき、首都リーグには菅野（智之）巨人、当時東海大四年投手もいて、僕は一年の最初、メンバーにも入れませんでした。― そこからどうやって自分を高めていこうと思いましたが？
木南 攻守すべて、レベルアップしなければいけないと思いまし

た。それには他の人と同じことをやっているのはダメ。お昼の休憩時間もバッティング練習をするなど、使える時間はすべて使いました。守備練習の送球でも、「絶対にいいところに投げてやる」と常に意識して、とにかくすべてが試合に出るためのアピールだと思ってやっていました。― それが実り、二年生の春には正捕手の座を掴んだと。
木南 僕が一年生のときからずっとマスクを被っていたのが当時の主将。その人との勝負だと思っていました。すんなりは行きませんでした。積み重ねてやってきました。― 結果は？
木南 一つは二年生の秋のリーグ戦。チームが勝つために自分が何をすればいいか、はつきり考えられるようになったリーグ戦でした。結果は2位でしたが、自分の中で自信になりました。もう一つは四年生の秋、最後の関東大会ですね。自分の結果よりチームの結果、とって試合をしながら、結局自分の結果が出ず敗退。自分の技術不足を感じ、まだまだやらなければと思えた試合です。それが今も野球をやれている糧になっていると思います。― 大学の4年間で、何を学びましたか？
木南 自分で考えて選択し、行動

することができるようになる。例えば授業の選択にしてもそうだし、自主トレの時間をどう使うかも自分で考えなければなりません。周りに流されず、自分で違いを作り、それに従って行動する力がついたと思います。― その力は、社会人になったとき役に立ちましたか？
木南 今はやらせてもらっている野球ではなく、チームで生き残っていくかなければなりません。自分という選手を確立し、アピールする。そのために自分を客観視する力につながっています。― 今後の目標は？
木南 都市対抗、日本選手権で優勝すること。幸せなことに昨年アジア大会で日本代表にも選んでいただき、よい経験ができたので、またその舞台にも立ちたいと思っています。



卒業生の進路(一部抜粋)

プロ野球

- 益山 性旭 (1976年度卒 阪神タイガース・投手)
- 佐藤 康幸 (1994年度卒 中日ドラゴンズ→広島東洋カープ・投手)
- 愛敬 尚史 (1998年度卒 大阪近鉄バファローズ→東北楽天ゴールデンイーグルス・投手)
- 里崎 智也 (1998年度卒 千葉ロッテマリーンズ・捕手)
- 窪田 淳 (1999年度卒 阪神タイガース→オリックス・ブルーウェーブ・投手)
- 山本 賢寿 (2003年度卒 読売ジャイアンツ・投手)
- 青柳 晃洋 (2015年度卒 阪神タイガース・投手)
- 西村 天裕 (2015年度卒 北海道日本ハムファイターズ・投手) **2017年度ドラフト指名**
- 塩見 泰隆 (2015年度卒 東京ヤクルトスワローズ・外野手) **2017年度ドラフト指名**

独立リーグ

石川ミリオンスターズ、富山GRNサンダーバズ、福島ホープス

社会人野球

鷲宮製作所、新日鐵住金かずさマジック、新日鐵住金東海REX、新日鐵住金鹿島製作所、西部ガス、西濃運輸、東京ガス、東芝、日本新薬、日本通運、日立製作所、七十七銀行、富士重工業、明治安田生命、三菱重工名古屋、三菱自動車岡崎、王子製紙、鮮ど市場ゴールデンラークス、茨城ゴールデンゴールズ、ニチダイ、パナソニック、ミキハウス、ヤマハ、バイタルネット、エナジック、ジェイプロジェクト、シティライト岡山、オールフロンティア、JX-ENEOS、NTT東日本、NTT西日本、JR東日本、JR東日本東北、JFE西日本、大和高田クラブ

軟式野球

佐藤薬品工業、京葉銀行、常陽銀行、東芝情報機器、旭鋼管工業、青梅信用金庫、横浜信用金庫、城北信用金庫、千葉銀行、日立オートモティブ厚木、静岡ガス、三洋電機、東京ガスファーストエナジー、宮後工業、日本医療企画、カワダ、ニデック、ベスト、キャプティ、リコーロジスティクス、SGシステム、SGフィルダー、大阪信用金庫、東邦銀行、飯能信用金庫、エコプラン

一般就職

大和ハウス工業、積和不動産、積水ハウス、アバマンショップ、大塚商会、ドウシシャ、三菱電機ライフサービス、岡村製作所、ANAエアポートサービス、共立メンテナンス、テラル、三協フロンティア、新高輪プリンスホテル、セブン&アイ・ホールディングス、戸田中央医科グループ(戸田中央病院、松井病院、西東京中央総合病院、戸塚共立第一病院、他)、凸版印刷、トッパン・フォームズ、大日本印刷、極東証券、野村證券、TOTOエムテック、ZETT、SSK、小田急商事、シチズン商事、大塚食品、東芝テクノネットワーク、コダマ、海老名市役所、印西市役所、警視庁、神奈川県警、東京消防庁、横浜市消防局、クリヤマ、帝京大学、ヤナセ、アラマークユニフォームサービスジャパン、フランスベッド、西日本高速道路パトロール関西、パナソニックリビング近畿、滋賀県 消防



キャリア支援体制

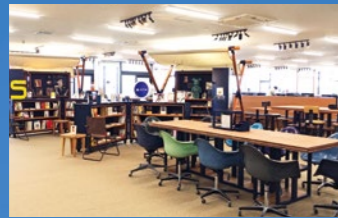
帝京大学では、学生のキャリア支援体制にも力を入れています。硬式野球部については、八王子キャンパスキャリアサポートセンターの職員が寮まで出向き、三年生・四年生を対象とした就職活動を始めるにあたっての就職説明会など、年に3回ほど実施しています。キャリア支援についても充実したサポート体制を整えており、野球部の活動に4年間、全力で取り組むことができる環境です。



八王子キャンパスキャリアサポートセンター

最新の施設と設備で学生生活をバックアップ!

ACT Three



主体的な学習をサポートするために、グループ学習など多様な学習スタイルに対応したアクティブラーニング施設。ピアサポーター（先輩学生）による支援が行われている。

キュリオシティホール



席数は1005席（1F 801席、2F 204席）を有し、小ホール1.5倍分の広さを誇る。

メディアライブラリーセンター



蔵書75万冊、1800席の快適な読書・学習空間。PCステーション、グループ学習室は、多くの学生がレポート作成やグループワークに活用。

少人数教室



教員と学生が一体感を持てるような授業展開ができる教室が、およそ90室設置されている。

小ホール



500名を収容できる大きな講堂。大学のイベントをはじめ、各種シンポジウムや講演会などでも使用。

SORATIO KITCHEN



ソラティオスクエアに登場した都心まで展望できるお洒落で美味しいキャンパスレストラン。生涯の思い出になる憩いの場に。

アリーナ



バスケットボールコート3面、バレーボールコート3面、バドミントンコート4面、ハンドボールコート1面を設置。観客席も備えている。

ACT Two



Active Learning & Creative ToolBox、通称 ACTでは、グループ学習など多様な学習スタイルへの対応、マルチメディア設備の充実を図り、学生の主体的な学習をサポート。

帝京大学総合博物館



多摩地域の自然を写真や実物資料、映像を交えた常設展示コーナー、短期間で内容が変化する企画展示コーナーで、帝京大学の歴史を学べる。

キャリアサポートセンター



「就業力育成」「生涯サポート」「キャリアデザイン演習」による大学トップレベルのキャリア形成支援プログラムで学生一人ひとりのキャリア実現をサポート。

SORA RATIO 宙×理性 = 可能性

SORATIOとは...

果てしない天空、宇宙のように無限に広がる空間を表す「宙=SORA」とラテン語で「理性」を意味する「RATIO」を組み合わせた造語。帝京大学の学生一人ひとりの可能性が無限に広がっていく様を表現しています。また高層部・低層部からなる建物群をSQUARE（広場）として捉え、「SORATIO SQUARE（ソラティオ スクエア）」と名づけました。



キミの広がる無限の可能性

充実した学びの環境 SORATIO SQUARE

帝京大学八王子キャンパスのリニューアルで誕生した校舎棟 SORATIO SQUARE。免震構造の地上22階/地下2階建ての省エネにも配慮した校舎です。多摩丘陵の豊かな景観や地形と一体化したデザインは帝京大学の教育理念や伝統ある学問の積み重ねを表しています。

帝京大学硬式野球部 イヤーブック 2019

2019年5月発行
編集：小野瀬 正人 (threelight)
撮影：川本 聖哉・山下 隼
デザイン：村上一哉 (threelight)
発行：帝京大学本部 広報課
東京都板橋区加賀2-11-1

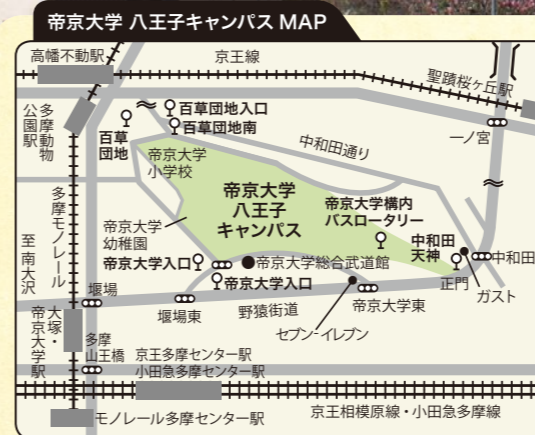


帝京大学 硬式野球部 公式ホームページ

最新の試合結果やニュースをはじめ、部員紹介や動画まで、さまざまな情報をお伝えしていきます。

<https://www.teikyo-sports.jp/baseball/>

帝京大学 硬式野球部



全国に広がる 5つのキャンパス

- 八王子キャンパス
- 板橋キャンパス
- 宇都宮キャンパス
- 福岡キャンパス
- 霞ヶ関キャンパス

「自分流」で学べる10学部

- | | | | | | | | | |
|------------|----------------|------------|--------------------------|--|---|---------------------|---|---|
| 医学部 医学科 | 外国語学部 外国語学科 | 薬学部 薬学科 | 教育学部 教育文化学科 初等教育学科 | 経済学部 経済学科 国際経済学科 地域経済学科 経営学科 観光経営学科 | 理工学部 機械・精密システム工学科 航空宇宙工学科 情報電子工学科 バイオサイエンス学科 情報科学科(通信教育課程) | 法学部 法律学科 政治学科 | 医療技術学部 視能矯正学科 看護学科 診療放射線学科 臨床検査学科 スポーツ医療学科 柔道整復学科 | 福岡医療技術学部 理学療法学科 作業療法学科 看護学科 診療放射線学科 医療技術学科 |
|------------|----------------|------------|--------------------------|--|---|---------------------|---|---|

帝京大学
TEIKYO
<http://www.teikyo-u.ac.jp/>